



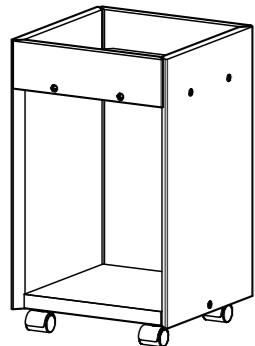
Model Name.

ワークポイント
デスクワゴン

Model No.

WPM-5030DE-NA/DB

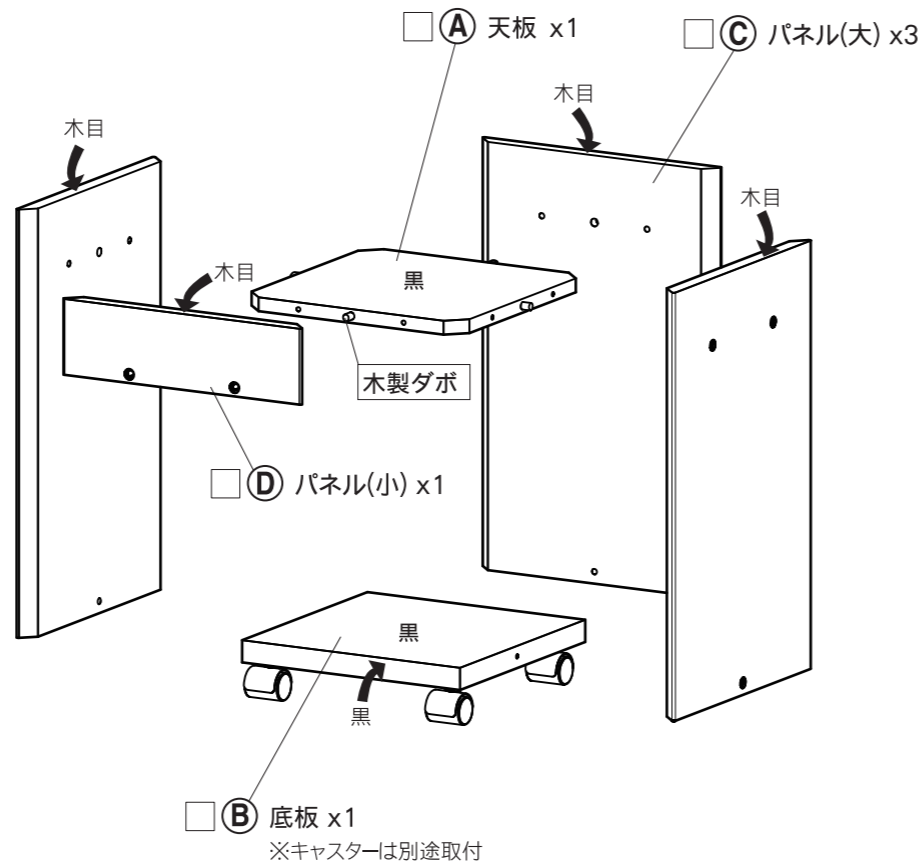
完成図



●まずは部品をチェック ✓ しましょう。

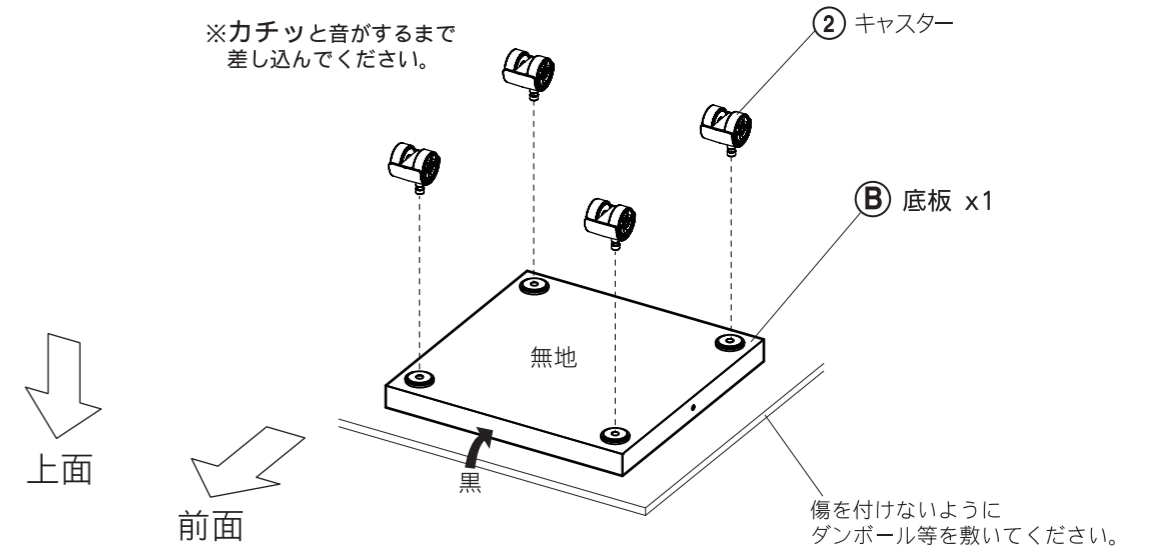
部品

<input type="checkbox"/> ①	ラップネジ		11
<input type="checkbox"/> ②	キャスター		4
<input type="checkbox"/> ③	キャスタートレイ		2
<input type="checkbox"/> ④	ネジ隠しシール		11
<input type="checkbox"/> ⑤	ASAHI WOOD エンブレム		1



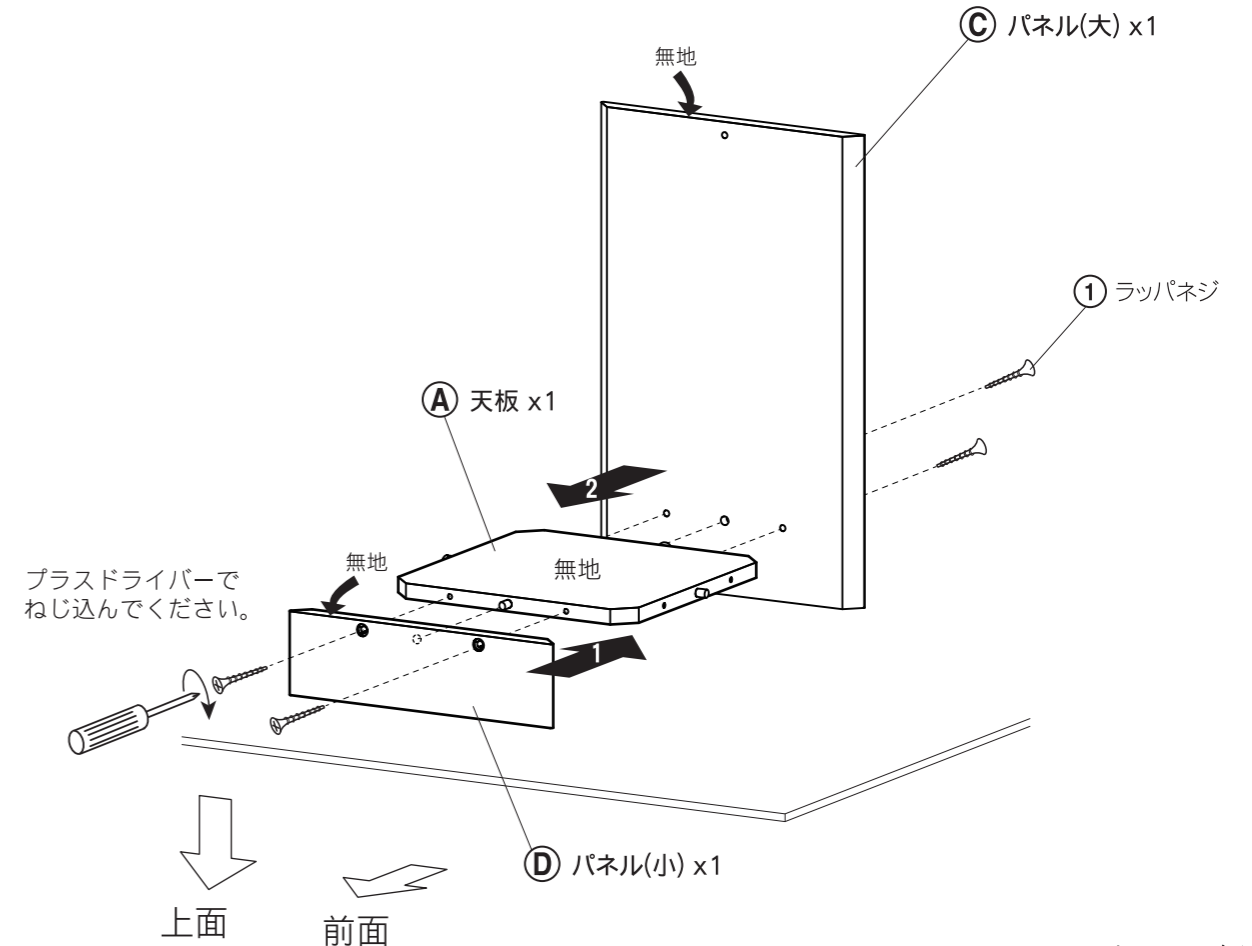
全体図

1 ① B 底板上にキャスターの取り付け



2 ① A 天板と ② C パネル(大)x1 ③ D パネル(小)の組み立て

※矢印の番号順に組み立ててください。



組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーで直接たたかないで当て木又は厚手の古雑誌などをあててたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」についても必ずお読みになって、捨てずに保管してください。

組み立ての必需品

プラスドライバー

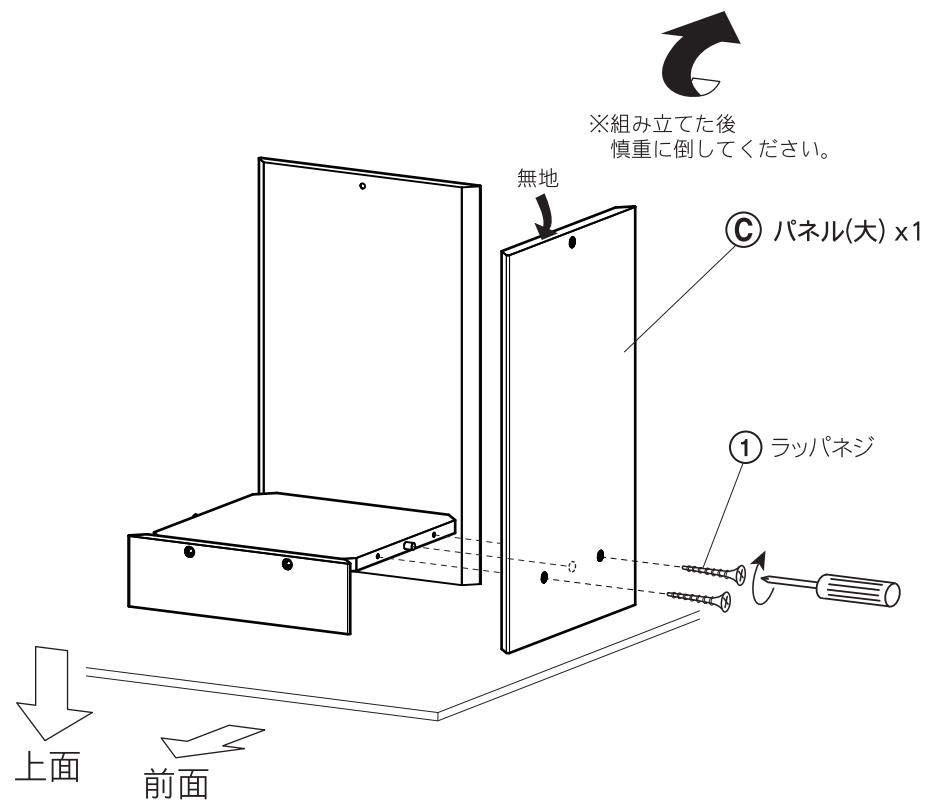


※ no.2のドライバーを準備してください。

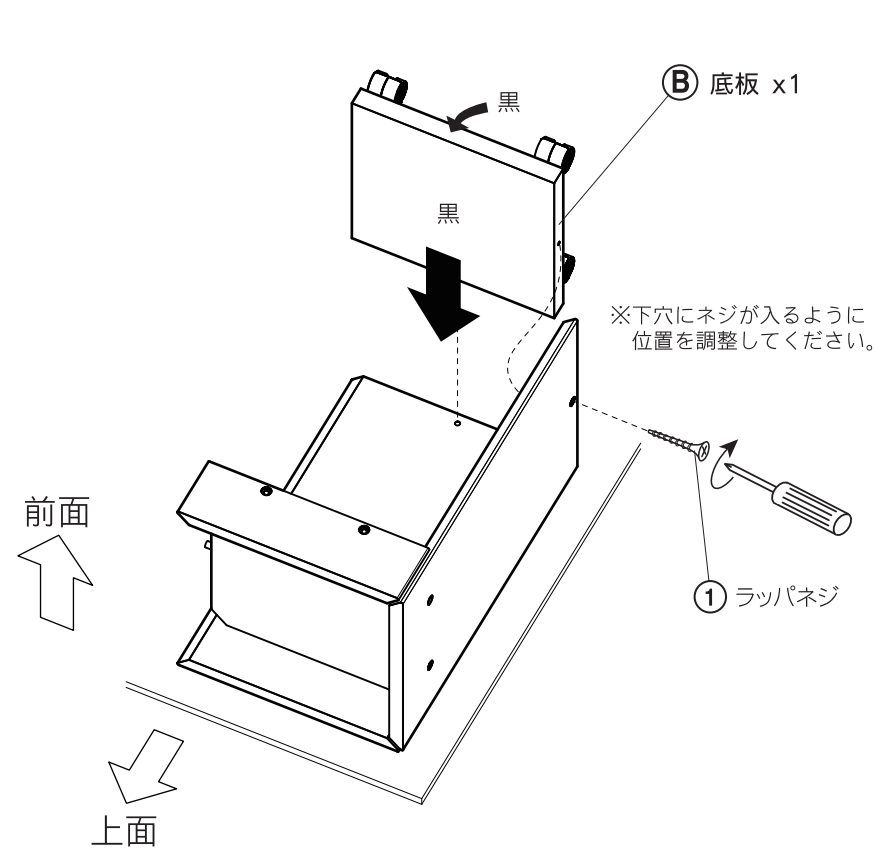


ハンマー

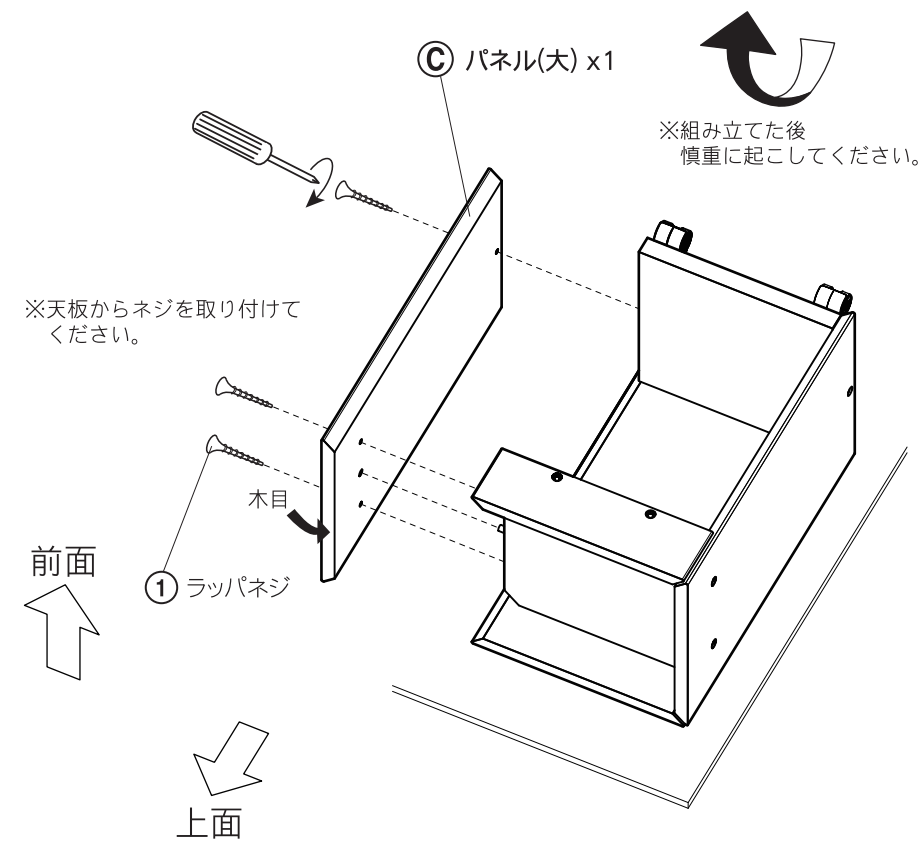
3 (A) 天板と (C) パネル(大)x1の組み立て



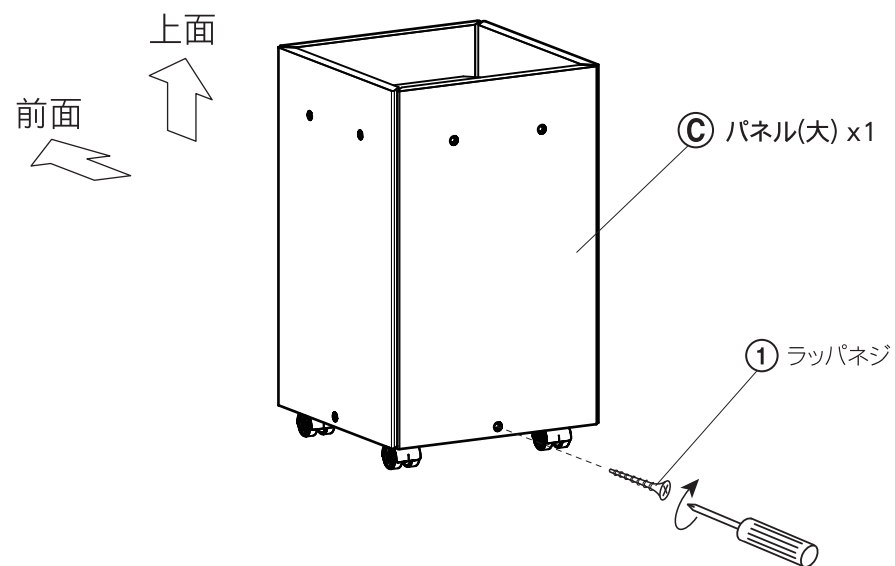
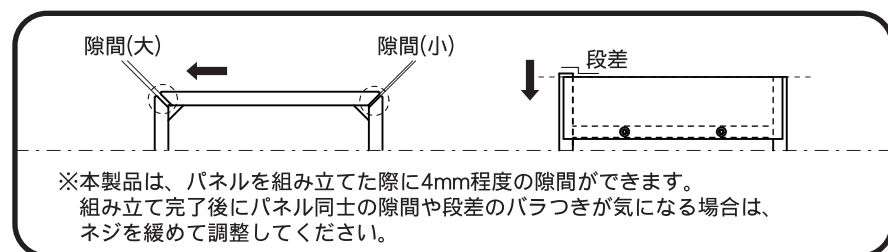
4 (B) 底板の組み立て



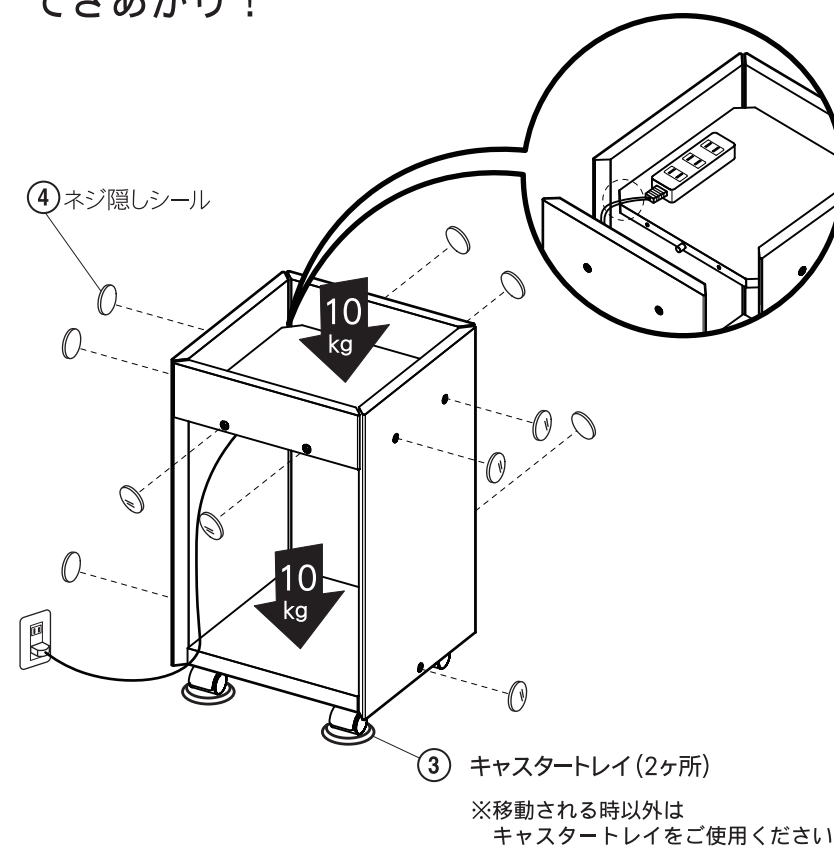
5 (C) パネル(大)x1の組み立て



6 ラッパネジの取り付け



7 できあがり!



天板の角は、配線用に面取りされています。配線を通してからパネルを取り付けると収納できます。

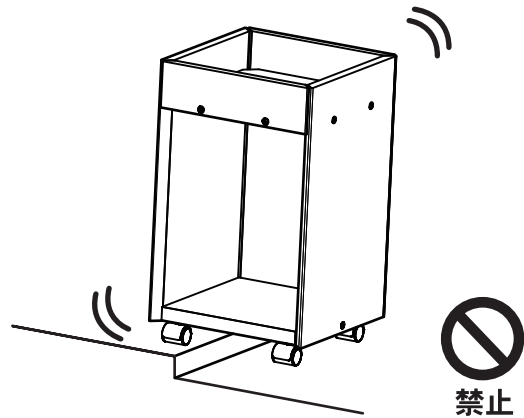
耐荷重の目安	
天板	10kg
底板	10kg

ASAHI WOOD

⑤ ASAHI WOODエンブレム
(お好きな位置に貼ってください)

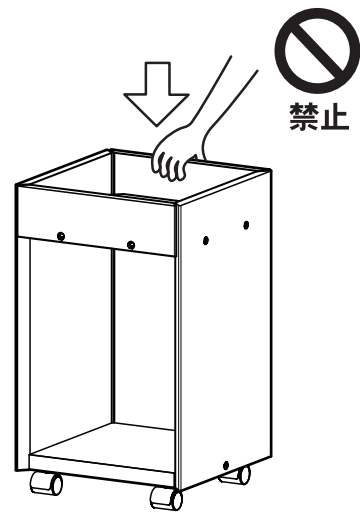
ご注意

不安定な場所でのご使用はおやめください。
本体が倒れたり破損や変形の原因となります。



ご注意

パネルにもたれかからないでください。
本体が倒れケガの原因となります。



ありがとうございました。



使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめてらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

ご使用にあたって

④引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっばいに引出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター（移動用小車）付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。倒れてケガをする事があります。

⑧木材の接着剤等（ホルムアルデヒド）が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取りつけてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。



一般社団法人 日本家具産業振興会